

びざん

12 月号

Merry Christmas

「令和4年度 水稲苗申込」
の募集要項を記載しております。

＜最終面にあります＞

JA NEWS 2021 NO.631

表紙写真は、ブロッコリー統一部会

丸岡克之部会長（69）。現在、栽培面積
4畝で、妻さつきさん（65）、長男裕之さ
ん（42）と共に作業を行っています。

今期は、8月中の長雨の影響から、定
植の時期に遅れがあったものの、9月か
ら10月初旬の高気温によって成長速度が
著く、現在、収穫が盛んに行われていま
す。（10月28日取材時）

「この度の大雨で出荷物に影響はな
かったが、収穫前に風雨で株が倒れると、
畝の間を収穫車が思うように進まないの
で、コンテナを手で運ぶ収穫作業は重労働
になる。幸い、ご先祖様のおかげで丈
夫な体で生まれてきているので、今まで
一度も大きな病気を患ったこともなく、
体力には自信がある。」

起床は毎朝4時半。新聞を隅から隅ま
でじっくり読み、6時半から始まるラジ
オ体操が日課。

気候の温暖化など、例年通りに行かず、
自然相手にやむを得ないこともあるが、
それも農業の醍醐味と語る丸岡部会長。

今後、部会で取り組みたいことは、品
質を保持するための発泡スチロールの改
良だそうです。出荷後の品質にも妥協し
ない部会長の意志が強く伝わります。若
手生産者も多い活気のあるブロッコリー
部会。「これほど面白い品目はない。情
報共有をしっかりとし、品質の統一を徹底
し、出荷体制のさらなる強化により安定
出荷に努めたい。」と意欲的です。

昔から旅行が好きで、「コロナが落ち着
いたら、さつきさんと二人で東北地方へ
旅行し、「日頃の感謝を込めて、温泉や
美味しい料理で労いたい。」と笑顔で話
してくれました。

市場の需要にマッチした供給を「甘姫」目慣らし会

東部富農経済センター甘諸部会は、10月14日、
東部集出荷場にて、なると金時「甘姫」の目慣
らし会を開催し、生産者約60名が参加しました。
目慣らし会は、甘諸の品質や選別の統一化によ
り、取引市場の信頼を維持するため、毎年行わ
れており、産地のブランド力向上に役立ってい
ます。曲がりがなく表面が滑らかで形がしっか
りと整い、色は濃い赤紫で艶のあるものが優良
とされ、生産者は選別にも重点を置きます。
伊勢直樹部会長は、「市場のニーズに応えられ
るよう部会で足並みを揃え、市場に選ばれ続け
る産地づくりを目指していきたい。」と意欲を燃
やします。



徳島市農林水産業功労者表彰式

11月2日、徳島市役所で徳島市農林水産業功労者表彰式典
が開催されました。この賞は、徳島市の農林水産業の発展に
功績のあった人、団体に表彰されます。

令和3年、JA徳島市管内
からは次の方々を受賞され
ました。（順不同）

農林水産業功労者

嵐 光男さん（勝 占）
品山正徳さん（応 神）

農林水産業振興 協力者

立岩英志さん（多家良）
里 俊男さん（国 府）
堀 正實さん（川 内）
藤岡英治さん（眉 山）
林 孝行さん（八 万）

農林水産業優良経営者 【夫婦】

西林礪吉さん・キミ子さん（南井上）
松村 旭さん・壽美代さん（加茂名）
林 俊治さん・浩子さん（徳 島）
佐藤忠男さん・節子さん（不 動）
前川 久さん・美知子さん（北井上）
中山雅夫さん・和子さん（渭 東）
佐々木誠一さん・美枝子さん（眉 山）



10/15 年金感謝デー 北井上支所女性部が手作り蒸しパンをプレゼント



(写真：北井上支所女性部 豊田部長と部員)

北井上支所 女性部は、10月15日の年金感謝デーに窓口に訪れる年金受給者へ手作り蒸しパン、みかんをプレゼントしました。

年金感謝デーは、顧客満足度向上のため定期的に開催しており、賛同した北井上支所女性部役員がイベントを盛り上げるため、プレゼントを企画し、蒸しパンの調理をしました。

早朝から窓口に訪れた、たくさんの年金受給者へ黒田卓也支所長と窓口職員が、一人一人に日頃の感謝の気持ちを込め、プレゼントを手渡しました。蒸しパンを受け取った方は「イベントがあると聞いて楽しみに来た。気持ちのこもったプレゼントで心が温まった。」などと非常に好評でした。

北井上支所女性部 豊田三代子部長は、「喜んでもらえて非常に嬉しい。女性部として、今後も地域に貢献できる活動をしていきたい。」と笑顔で話されました。



※マスクの着用の無い写真が含まれますが、屋外において十分な距離が確保できる場合にマスクを外しております。

10/25 さくらもいちご「いちご塾生」を募集



(写真：栗坂部会長と村職員)

佐那河内もいちご部会と佐那河内村は、官民協働プロジェクトとして、10月25日から担い手確保と生産振興を推進し、ブランドを次世代へと継承するため、「さくらもいちご」の一流農家を目指す、地域おこし協力隊の募集を開始しました。近年、村の人口減少や少子高齢化の影響により、農業の担い手の確保が問題となっており、部会でも高齢化等の影響から生産の減少が著しいことから、解決策として「佐那のいちご塾」を発足し、塾生を地域おこし協力隊として受け入れ、移住促進を行います。

「佐那のいちご塾生」は、農家での実習と農業大学校アグリビジネスアカデミーの受講等の活動（基本2年間）の任期を得て、栽培、経営のノウハウを学び、生産者として営農を目指します。

初年の採用人数は2名。村、部会と応募者の相互の意思の食い違いを防ぐため、応募条件として、4月末に2泊3日で行われる「おためし地域おこし」、もしくは1月～7月中旬に4回に分けて開催される現地説明会に参加することが必須です。エントリー期間は、令和4年4月1日から8月10日。一次審査は9月中旬で書類選考。2次審査は10月中旬から下旬で面接による審査。最終選考による結果は11月中旬頃に決定します。塾生は、次年度以降も年間2名を6年間、計12名を受け入れる予定。同部会 栗坂政史部会長は募集に向け「私たちと共に未来の『さくらもいちご』をつくりませんか。」と笑顔で呼び掛けています。詳しい募集要項は、佐那河内村役場ホームページに記載されています。



JA 徳島市は10月10日、こどもみらい農園

にて、自然保護活動団体あおいろが主催する

バザーを開催し、約350人が来場しました。会場となった「こどもみらい農園」は当JAが所有する徳島市川内町の直売所跡地16㍓を農地として「自然保護団体あおいろ」へ無償で提供している活動施設です。農園では、野菜の栽培を行い、収穫した野菜などは、定期的に児童福祉施設等に提供しています。今回のバザーでは、「自然保護団体あおいろ」の活動に賛同する個人、団体等の協力により、鰻や玉ねぎ、甘藷、雑貨等が販売され、またミニトマトの収穫が体験できるコーナーも設けられ、当日、農園で放牧されたヤギも子どもたちに人気を集めました。

バザーの収益は、児童福祉施設の児童に必要な物品を購入して、寄付されました。

小角久雄参事は、「今後も、管内の子どもたちの明るい未来のために、全面的に協力を継続していきたい。」と話しています。(写真：ミニトマト収穫体験を行う子どもたちに収穫方法を指導する小角参事)

「子どもみらい農園」でバザーを開催

10/10

10月13日、当JA本所にて、JA徳島市、JA東とくしま、JA名西郡、JA板野郡、

JA徳島北、JA里浦、JA大津松茂は徳島農業支援センター担当者、中国四国農政局

徳島支局担当者を招き、直売所連携における共通の出荷管理一元化システムの導入に向け、会議を開催しました。今回、直売所事業、卸売事業を行う民間企業が研究開発した、生産に関するデータを管理するシステムを7JAで共用する提案が出されました。このシステムの導入は、生産者の農業の使用履歴に特化したシステムにより、出荷管理やバーコード出力等を一元化することを目的とし、今後は生産者のシステムへの対応等が課題とされます。また来年、開始が予定されている、徳島県ブランド戦略課「阿波ぶどう」、JA東とくしま、有限会社海部観光が提携し、高速バスを利用した貨客混載で、東京（ターンテーブルホステル）への商品出荷の試験運用にも、7JAの連携が可能か検討が行われました。

営農経済部 販売一課 里昭男課長は、「協働推進による販売ルートの拡大と収益向上のために今後も連携に力を入れ、時代に合った取り組みを導入していきたい。」と話しています。(写真：システムを開発した民間企業のプレゼンテーションをリモートで受ける参加者)

7JA直売所連携 共通の出荷管理一元化システム導入を検討

10/13



番外編

～連載・営農指導兼経済渉外員の活動をご紹介します

「すべては故人とご遺族のために。」



第5回：本所営農経済部 経済課 小倉 隆義

葬祭担当に配属され15年。本所で互助会推進担当として活動している小倉隆義職員は、ベルモニー葬祭の仲介と葬儀の際に、ご遺族の方のサポートを主に行っています。

葬儀の手配、費用のご相談、葬儀の打ち合わせ等、業務は様々ですが、何よりご遺族の方々に突然の深い悲しみの中、不安な気持ちを少しでも和らげただけのように、気持ちに寄り添ったお手伝いを心がけています。「故人の意思、ご家族の構成や葬儀を執り行う価値観も一件一件、違うことから、できる限り

お話を伺い、お客様のご要望に応じたプランニングを一緒に考えています。

時代に伴い、最近では核家族化が進んだ背景等から、昔と比べ葬儀に対する認識や形態も変わってきています。ただ唯一、今も昔も変わらないものは、故人を偲び送り出すお気持ちです。そのお気持ちにどんなときも寄り添い、皆様の手助けができればと思っています。これから誠実に互助会の会員の方々に安心してお任せいただける葬祭窓口として尽力していきたいです。」



▲葬儀会場では、受付業務などを行います。

JA 徳島市では令和 3 年 12 月 1 日より新電力事業



JAでんき

を導入します。



事業実施の目的として、電力コストが農業生産において重要な影響を及ぼしており、今後、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指し、情勢の変化に対応するため、JAグループとして電力を取り扱うことにより、組合員の営農生活コストの安定・削減を目指すものです。

当JAでは12月の導入に向け、JA全農中四国エネルギー生活事業所担当者を招き、JAでんき研修会を開催し、国内エネルギー政策をめぐる情勢や現状、推進のためのプランについて勉強しました。さらに11月に行われた実践研修会では、商品について知識を深め、様々な契約プランに沿ったシミュレーション、また、わかりやすく商品説明ができるよう、ロープレ研修を行いました。当JAでは、12月1日から令和4年3月31日をJAでんき特別推進運動期間とし、組合員を対象に1200件以上の登録を目標に掲げ、さらに、2年間で登録者数3000件を目標にしています。

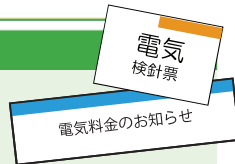
営農経済部経済課 伊藤剛生課長は、「近年、肥料・生産資材の高騰により生産コストが上昇する中、安価なJAでんきに切り替えていただくことで、農家の手取り最大化に寄与できるとともに、日常の暮らしの中で経費削減に役立つメリットを実感いただけたら。」と意気込んでいます。



切替は簡単!

ご準備いただく物

現在のご契約内容が分かる検針票、請求書等があれば
現在の料金プランとの比較をご説明させていただきます。



JAでんきについて詳しくは

JAでんき

検索

<https://zenoh-energy.co.jp/ja-denki/>



JAでんきとは

組合員の皆様日々ご利用されている毎月の電気料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。

切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。



最大
3,000円
おトク期間

キャンペーン期間

令和3年12月1日～

令和4年3月31日

JAでんきへの新規お申込みで
3ヶ月間 毎月1,000円(税込)おトク!

注意事項

1. キャンペーン期間内に新規お申込みいただいた方が対象です。
2. 電気料金の割引は3ヶ月の間で、各月1,000円(税込)を割引させていただきます(1,000円(税込)割引×3ヶ月間=3,000円(税込))。
3. 割引対象月の電気料金が1,000円(税込)に満たない場合はその電気料金を上限とし、割引の残額は翌月に持ち越ししません。
4. 引越越し等で検針日以外からの開始となった場合は、翌月を割引対象月の1ヶ月目とします。
5. その他詳細は、「電気料金メニュー付帯定義書(低圧)【JAでんき 新規契約割引】」をご確認ください。

肥料価格対策について

国際的な肥料原料の高騰で、2021年春肥からの供給価格が値上がりとなることを受け、JA徳島市では農家の皆様の経済負担を少しでも減らすため、**値上げ幅を抑制した価格で予約供給を行う「肥料特別予約」**を実施します。12月7日(火)を注文締切とし、1月上旬から順次納品を開始します。ご注文は、専用の肥料特別注文書にてお願いします。

NO	商品	商品名	規格	NO	商品	商品名	規格
1		オール16	20kg	5		イネ完ちゃん N17	20kg
2		オール14	20kg	6		あきさかり専用一発肥料N21	20kg
3		NK化成 808号	20kg	7		ウイルスフリー専用 BBなると金時	20kg
4		イネ剛ちゃん 746	20kg	8		ニューグリーン すだち	20kg

※肥料特別注文書イメージ

▲こちらが注文書のイメージです。

ご不明な点は、営農経済渉外員、または購買窓口までお問い合わせください。

健康 百科

「新型コロナ：ブースター接種について」

徳島往診クリニック 吉田大介

みなさん、こんにちは。徳島往診クリニックの吉田です。猛威をふるっていた新型コロナウイルスも嘘のように感染者数が減少し、11月4日の東京都の感染者数は僅か14人、徳島県に至っては3日連続感染者0となっています。第5波のまったが中の8月21日の全国の感染者数は2万5,876人と最高を記録しましたが、11月4日の全国の感染者数は145人となっています。ここまで急激に感染者が減った要因の一つとして、夜間の滞留人口が減ったことが指摘されています。例えば、東京都では4月の緊急事態宣言時に比べて深夜の繁華街で滞留している人の割合が、8月以降で23%近く減っていたことが判っています。もう一つの大きな要因としては、やはりワクチン接種が進んだことでしょう。東京の8月の新規感染者は20~30代が5割以上に対して、ワクチン接種の進んでいた60代以上の感染者の割合は僅か6%でした。このことからしても、ワクチンの効果は明白と言えます。日本のワクチン接種率は11月には7割を超えていますが、ではこのままコロナが収束して第6波が来ないかといえば、残念ながら専門家達は揃って第6波の到来を予想しています。既に冬が近づいているドイツでは、11月4日の感染者数は約3万4,000人と過去最多を記録しました。ドイツのワクチン接種完了率は日本を下回るとは言え、7割弱にもかかわらずです。世界的に見ても新型コロナウイルス感染のサイクルは、「約2ヶ月で拡大し、その後2ヶ月かけて後退する」という現象が、地域が違っても観られています。

特に西洋諸国では感染後退に伴い行動制限やマスク着用義務の撤廃が行われた後2ヶ月ほどで次の波が来ています。さらに、ワクチンの効果減少も関係していると思われる、米疾病対策センター(CDC)によると、ファイザーのワクチンは、有症状の感染を防ぐ効果(液性免疫)が接種完了時の92%から2回目の接種後200日を過ぎると65%に、モデルナでは95%から70%に下がると報告しています。ただし入院が必要になるほど重症化するのを防ぐ効果(細胞性免疫)は、接種半年後に2割程度は下がるものの、それでもワクチンを打たない場合に比べれば大きく、18~64歳では、ワクチンを打っていない人の入院率は、打った人の20倍以上高いことが判っています。日本では、今年の4月から高齢者や基礎疾患のある方に対するワクチン接種が開始されていますので、早期に施行された方は徐々に効果が薄れてくる時期にさしかかっています。2回接種後の感染を「ブレイクスルー感染」と呼んでいます。8月末から9月にかけてのイスラエルの新規感染者は約半分がブレイクスルー感染でした。そのため日本でも12月から3度目のワクチン接種にあたるブースター接種が始まる見通しです。特に免疫疾患・抗がん剤治療中、移植後に薬により免疫が抑制された状態にある様な人は2回接種では十分に免疫がつかないことがあるため、ブースター接種のよい適応と言えます。厚生労働省の専門家会議は10月28日の会合で、感染リスクや重症化リスクが高い人だけでなく、ワクチン接種を2回完了した12歳以上全員にブースター接種をするべきだという意見で一致しており、11月中旬の会合での正式決定を受けて、順序や時期についても詳しく検討される予定です。

重要

令和4年度 水稻苗 予約申し込みについて

はじめに

日頃は当JAアグリサポート事業にご協力頂き誠にありがとうございます。
 育苗枚数は近年増加の傾向です。特に4月末～5月初旬の大型連休は大変注文出荷数が多く、水稻苗の育苗に支障が出ています。
 育苗センターにおきましてもピーク時に対応する数量確保に苦慮しております。
組合員の皆様方には大型連休期間中を避けてご注文頂きましたら幸いです。
 ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
 また近年の注文数増加により育苗管理ハウス不足にも苦慮しておりますことから稚苗、乳苗のご購入の検討を合わせてお願い申し上げます。

- 大型連休の出荷量が育苗の許容範囲を超えている現状から出荷調整をさせて頂く場合がございます。
- 苗の大小等に関しましては了承頂いた上でのご注文と致しますので苦情等は取り扱わないものとします。
- 育苗計画に基づき、円滑な水稻苗の育苗・出荷を行うため、予約数量と引取日は厳守してください。
- 予約が無い場合は全て当用となります。
当用の対応は5月20日以降の出荷となります。
- 完全予約制で生産していますので、5月20日以降でも当用の対応が出来ないことがありますのでご了承下さい。
- ※**当用価格は1枚当たり55円割増**となります。
- その他、詳細については各営農経済センターまでお問い合わせ下さい。

申込期限

令和3年12月21日(火)(期限厳守)までに申込用紙にご記入の上、各営農経済センター、または最寄りの支所までお申込下さい。

※期限を過ぎると当用単価となります。

申込用紙は、各支所・センターにございます。

品種と出荷期間

①品種は、コシヒカリ・あきさかりの2品種で下記の通りとします。

月 日	4/12	4/24	5/9	5/30	6/3	6/6
コシヒカリ	●		●	●		
あきさかり		●	●			●

(稚苗出荷期間)

- ② 種子は全て育苗センターにて確保します。
- ③ 種子入手の状況によっては上記品種から他品種に変更する場合があります。
- ④ 稲苗の予約価格は1枚当たり稚苗：660円、乳苗：495円、発芽(芽出)苗：385円【税込】
- ⑤ 輸送時の苗を保護する為のシートやロープは、各自持参してください。

代金決済

令和4年7月18日にJA貯金口座より引き落とします。

(引き落としが不能であった場合、8月3日より延滞利息が発生します。)

条件

申し込み資格は、JA徳島市の組合員であり、引き落とし契約が締結できていることです。

補償

育苗センターは、最大の努力を払い育苗に努めますが、それ以上の補償は致しません。



育苗箱の返却

- ① 育苗箱は丁寧に扱い、使用後はきれいに洗浄して土や根も除去して下さい。
- ② 田植え後7日以内に各営農経済センターに数量確認の上、返却をお願いします。
- ③ 育苗箱の洗いが不十分な場合は、再度洗浄をお願いしております。
- ④ 返却方法は自便の方は育苗センターまでお願い致します。
配達の方は支所まで返却ください。

その他

- ① 出荷時間は、8:30～11:30、13:00～16:30と致します。
(ご協力をお願い致します。)
- ② 引取の際には、各営農経済センターより受け取った稲苗出荷伝票を必ず持参して下さい。
- ③ 播種日や気象状況により出荷日の変更をお願いする場合があります。
特に乳苗・発芽苗は4日毎出荷で、前後する場合があります。
- ④ 出荷した苗の交換・返品はできません。乳苗や発芽苗についても同様です。
- ⑤ 5月9日は在庫枚数確認のため出荷致しません。
- ⑥ 本要領記載の価格については全て税込み価格です。

理事会だより(令和3年10月27日)

協議事項

- (1) 出資口数の一部減口について

報告事項

- (1) 令和3年度 みのり監査法人による期中監査 I ②の実施について
- (2) 反社会的勢力との取引排除および疑わしい取引の届出等組織犯罪等の防止にかかる対応状況について
- (3) 事務リスク管理規程に基づく事務ミス等の発生状況・自主検査の結果および改善状況について
- (4) 苦情等の受付対応実績報告について

- (5) コンプライアンス体制の整備状況について
- (6) 令和3年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
- (7) 債権回収について
- (8) 第2四半期の余裕金運用状況報告について
- (9) 第3四半期の余裕金運用方針について
- (10) 前回総務・営農経済委員会および金融共済委員会の協議内容について
- (11) 理事会決議事項処理状況報告について
- (12) その他



島田清弁護士無料法律相談

通常通り開催いたしますが新型コロナウイルスの感染状況によりましては開催できない場合がございます。

日時 第3土曜日 9:00～12:00

金融共済部へ事前に予約が必要

申込先 ☎088-622-8003

場所 本所1階金融相談室

賀上延啓税理士事務所の無料税務相談

下記の通り開催予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によりましては、開催できない場合がございますのでご了承ください。

日時 12月7日(火)、14日(火)、21日(火) 9:30～15:00

申込先 総務部へ事前に予約が必要 ☎088-622-6335

場所 本所1階ローンセンター

